

2010年4月27日
株式会社日立製作所

日立アドバンスサーバ「HA8500 シリーズ」を機能強化 全5モデルに最新のインテル® Itanium®プロセッサを搭載し、約2倍の処理性能を実現



ハイエンドモデル「HA8500/SD」

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、プロセッサにインテル® Itanium® プロセッサ、ならびに OS(Operating System)に「HP-UX」を搭載した UNIX サーバである日立アドバンスサーバ「HA8500 シリーズ」を機能強化し、4月28日から販売を開始します。

具体的には、「HA8500シリーズ」の全5モデルに、最新のインテル® Itanium® プロセッサ 9300番台を搭載し、従来モデルと比べ約2倍のシステム処理性能を実現します。また、メモリへのデータの書き込み・読み出しなどの制御をおこなうメモリコントローラをプロセッサに内蔵することで、プロセッサとメモリ間の伝送速度を従来モデルに比べ最大6倍に向上します。これらにより、証券取引や電子決算などのオンラインシステムやデータベースシステムなど、大量データを伴う業務処理をより迅速に実行できます。

さらに今回、ハイエンドモデル「HA8500/SD」とミッドレンジモデル「HA8500/BL890、BL870、BL860」の4モデルで、柔軟なシステム拡張を可能とするブレード型サーバを提供します。これにより、企業の業務拡大や部門システムの統合などに伴うシステム拡張がブレード単位できめ細かく柔軟にできるため、業務規模に応じたシステム構築が可能となり、効率的な運用管理を実現します。

■今回強化した「HA8500 シリーズ」の特長

1. 「HA8500 シリーズ」全 5 モデルにインテル® Itanium® プロセッサ 9300 番台を搭載

(1)従来モデルと比べ約 2 倍のシステム処理性能を実現

「HA8500 シリーズ」の全 5 モデルで、最新のインテル® Itanium® プロセッサ 9300 番台を搭載し、従来モデルと比べ約 2 倍のシステム処理性能を実現します。また、プロセッサ間の情報伝送を効率的に行う QPI^{*1}技術を採用し、従来モデル比最大 9 倍の通信速度を実現します。さらに、従来個別に搭載されていたメモリコントローラをプロセッサに内蔵することでメモリアクセス時間を低減し、プロセッサとメモリ間の通信速度を最大 6 倍に向上します。これらにより、オンラインシステムやデータベースシステムなど、大量データを伴う業務処理をより迅速に実行できます。

(2)メモリ保護機能を強化

メモリチップ上の誤りを訂正するメモリ保護機能に、Double Device Data Correction 機能を追加します。1 または 2 個のメモリチップ上で複数ビットにおよぶ誤りが発生した場合でも、誤りを訂正し処理を継続できます。そのため、システムとしての可用性を高め、メモリの交換作業による業務の遅延や停止を低減できます。

2. ハイエンドモデル、ミッドレンジモデルの 4 モデルでブレード型サーバを提供

(1)柔軟なシステム拡張を実現

ハイエンドモデル「HA8500/SD」とミッドレンジモデル「HA8500/BL890、BL870、BL860」の計 4 モデルでブレード型サーバを提供します。また、ミッドレンジモデルでは、サーバブレードを最大 8 台搭載可能な「c7000 エンクロージャ」と最大 4 台搭載可能な「c3000 エンクロージャ」から選択し、システム導入できます。これらにより、企業の業務拡大や部門システムの統合などに伴うシステム拡張にブレード単位できめ細かく柔軟に対応できるため、業務規模に応じたシステム構築が可能となり、効率的な運用管理を実現します。

(2)I/O(データ入出力)仮想化機構「バーチャルコネク」に対応

複数のサーバ間で I/O を共有して利用できる I/O 仮想化機構「バーチャルコネク」に対応します。ブレードサーバの構成変更や万一の故障などによる部品交換が発生した場合でも、ネットワークやストレージ接続の設定を変更せずに自動的に I/O の切り替えができ、システムの運用管理を容易にします。

3. 高効率電源の採用により、消費電力を低減したシステム構築が可能

エントリーモデル「HA8500/310」は 80 PLUS^{®(*2)} PLATINUM、ハイエンドモデル「HA8500/SD」とミッドレンジモデル用「c7000 エンクロージャ」は 80 PLUS[®] GOLD、「c3000 エンクロージャ」は 80 PLUS[®] SILVER を取得した高効率電源を採用します。外部の交流電源からサーバ内部で利用するための直流電源への変換がより効率的になり、消費電力を低減できます。

*1 QPI(インテル® QuickPath Interconnect) :プロセッサ間接続に高速シリアル伝送を採用し、通信速度を向上する技術

*2 80 PLUS[®] :米国 EPRI(The Electric Power Research Institute, Inc.)が作成した「80 PLUS[®] プログラム」に基づき、電源効率が 80%以上の基準を満たすと認定された製品に与えられる認証。電源効率に応じ、PLATINUM から STANDARD までのランクがある。

■今回強化した「HA8500 シリーズ」の主な仕様と価格、ならびに出荷開始時期

モデル名	プロセッサ	最大プロセッサ数 (コア数)	最大メモリ	価格 (税込)	出荷開始時期
HA8500/SD	9340(1.60GHz) 9350(1.73GHz)	16(64)	1,024GB	2,933 万 7,000 円～ ^{(*)3}	2010 年 10 月 29 日
HA8500/ BL890	9320(1.33GHz) 9340(1.60GHz) 9350(1.73GHz)	8(32)	384GB	2,329 万 7,400 円～ ^{(*)4}	2010 年 6 月 30 日
HA8500/ BL870	9320(1.33GHz) 9340(1.60GHz) 9350(1.73GHz)	4(16)	192GB	976 万 800 円～ ^{(*)4}	
HA8500/ BL860	9310(1.60GHz) 9320(1.33GHz) 9340(1.60GHz) 9350(1.73GHz)	2(4) 4(16) 4(16) 4(16)	96GB	205 万 650 円～ ^{(*)4}	
HA8500/310	9310(1.60GHz) 9320(1.33GHz) 9340(1.60GHz)	2(4) 2(8) 2(8)	96GB	213 万 4,650 円～ ^{(*)3}	2010 年 10 月 29 日

*3 価格は、HP-UX 使用権およびメモリを含む最小構成価格です。

*4 価格は、HP-UX 使用権およびメモリを含む最小構成価格です。なお、エンクロージャは含みません。

■ミッドレンジモデル用エンクロージャの主な仕様と価格、ならびに出荷開始時期

モデル名	デバイスベイ	電源搭載数	ファン搭載数	価格 (税込)	出荷開始時期
c7000	8	2～6	4～10	90 万 7,200 円～	2010 年 6 月 30 日
c3000	4	2～6	4～6	70 万 4,550 円～	

■他社商標表記

- ・Intel、インテル、Itanium は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・HP-UX は、米国 Hewlett-Packard Company のオペレーティングシステムの名称です。
- ・その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■日立アドバンストサーバ「HA8500 シリーズ」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8500/>

■製品お問い合わせ先

HCA センター 電話:0120-2580-12

利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
